

令和7年度 弘前大学附属図書館利用者アンケート 実施報告

館内設備やサービスに関する利用状況や満足度、要望等を把握し、今後の図書館運営及びサービス改善の参考とするために、令和元年度より毎年利用者アンケートを実施しております。

皆様からいただいたご意見・ご要望にお応えできるよう、今後も図書館サービス向上に取り組んで参ります。ご回答いただいた皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

1. 実施方法

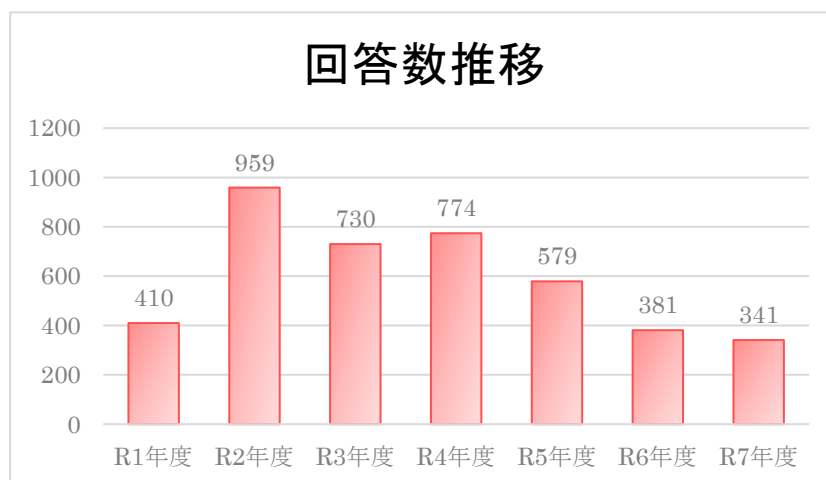
調査期間：2025年11月17日（月）～11月30日（日）

調査対象：学生、教職員

回答方法：Web フォーム

2. 回答数

Web フォーム	349
----------	-----

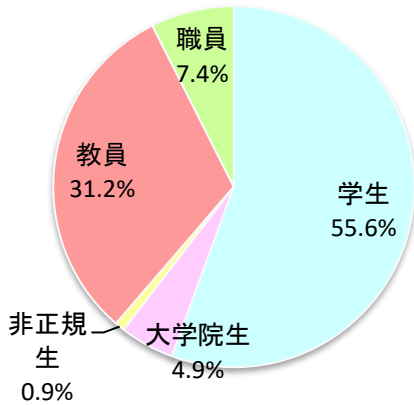


3. 回答結果

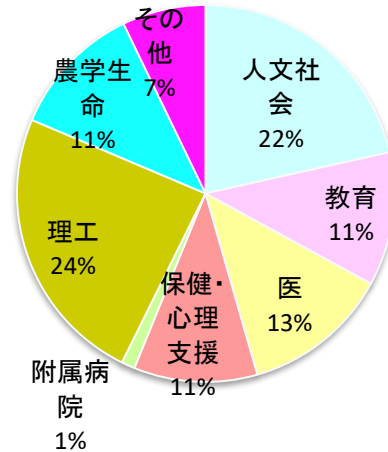
【設問1・2】回答者の所属・身分

	学生	大学院生	非正規生	教員	職員	その他	計
人文社会科学部	53	4	1	17			75
教育学部	15	5	2	17	1		40
医学研究科	25			16	3		44
保健学研究科・ 心理支援科学科	19	2		14	2		37
附属病院				3	1		4
理工学研究科	52	5		24	3		84
農学生命科学部	30	1		9			40
上記以外				9	16		
計	194	17	3	109	26		

回答状況(身分別)



回答状況(所属別)

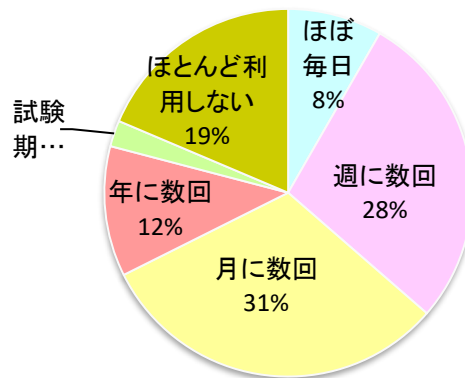


(利用状況)

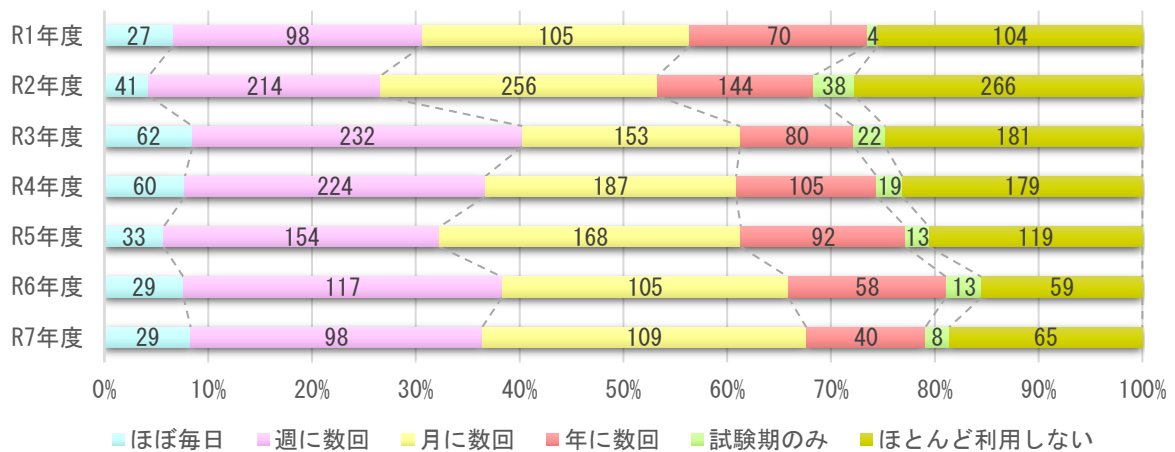
【設問 3】 図書館（文京キャンパスにある本館）をどのくらいの頻度で利用しますか？

ほぼ毎日	29
週に数回	98
月に数回	109
年に数回	40
試験期のみ	8
ほとんど利用しない	65
計	349

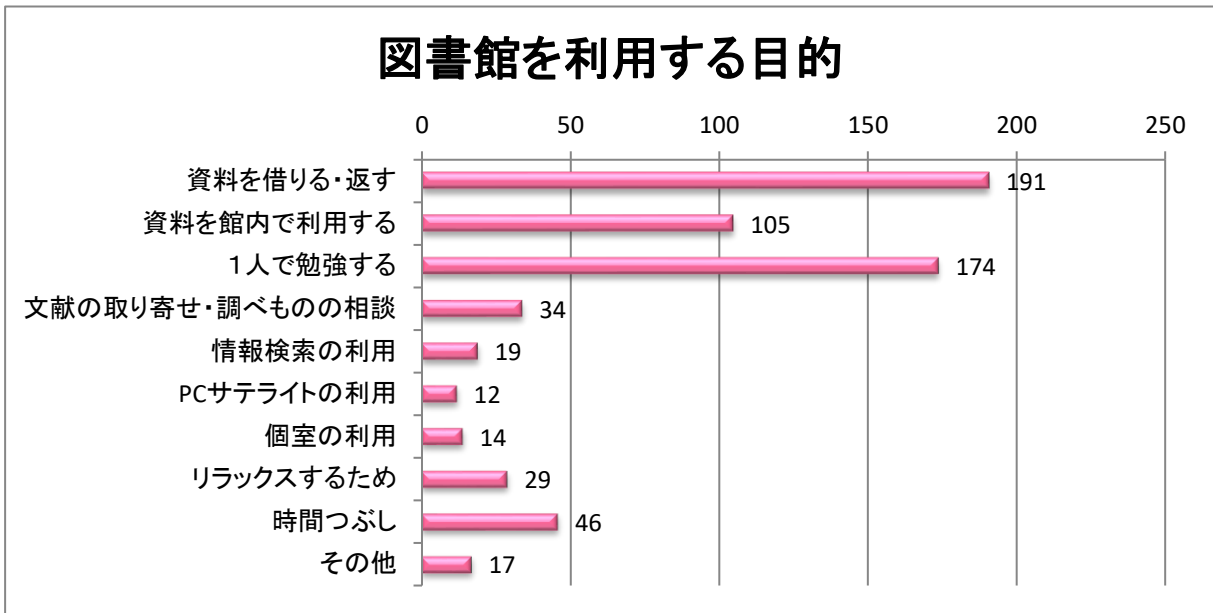
利用頻度



利用頻度 (年度比較)

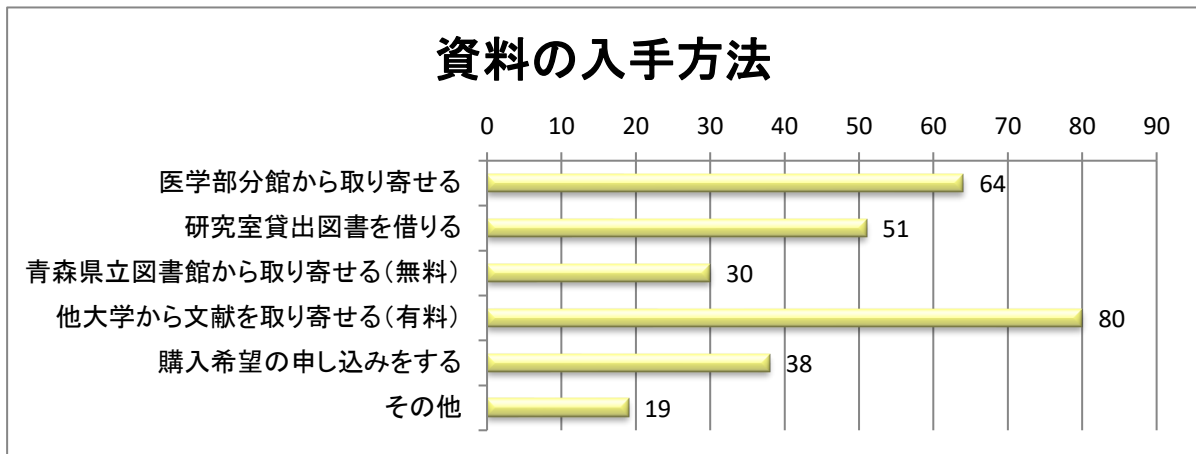


【設問 4】 図書館を利用する主な目的は何ですか？（3つまで）

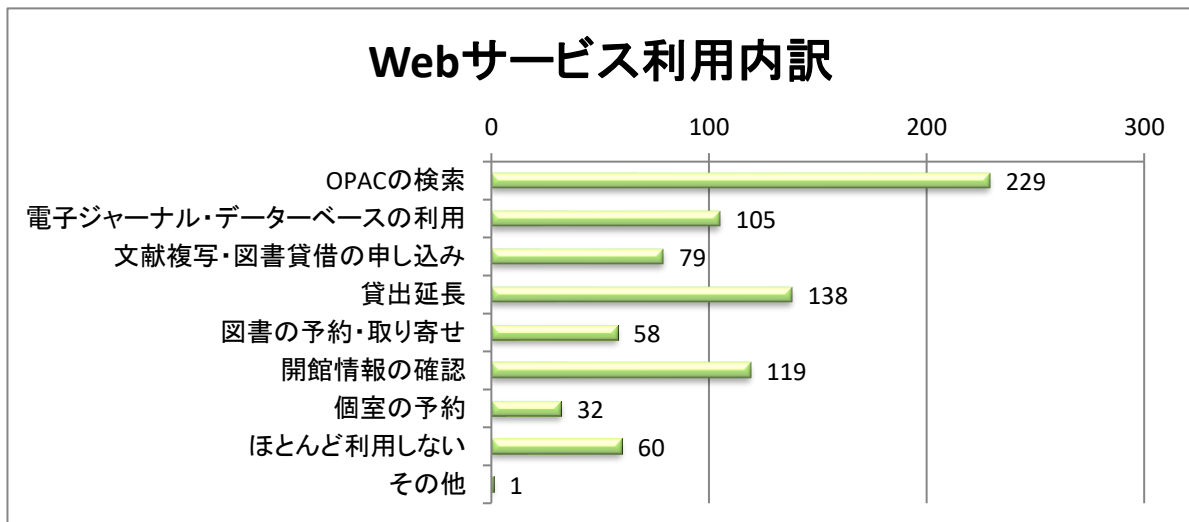


【設問 5】 資料の入手方法についてお尋ねします。

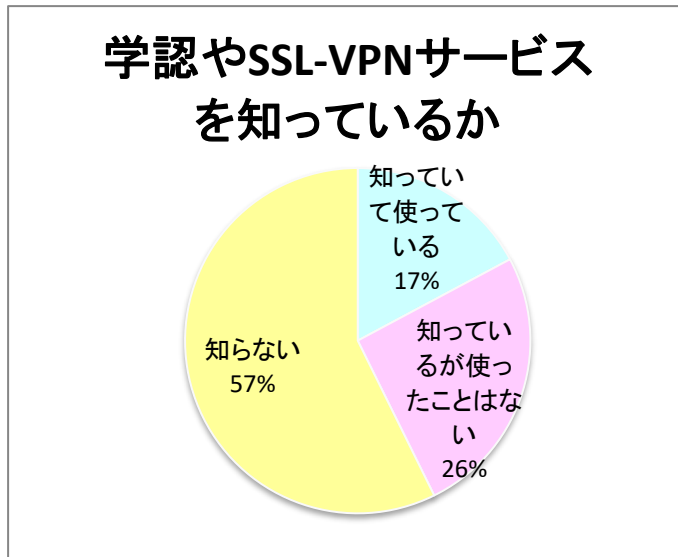
求めている資料が本館に無い時、次のサービスを利用したことはありますか？（複数回答可）



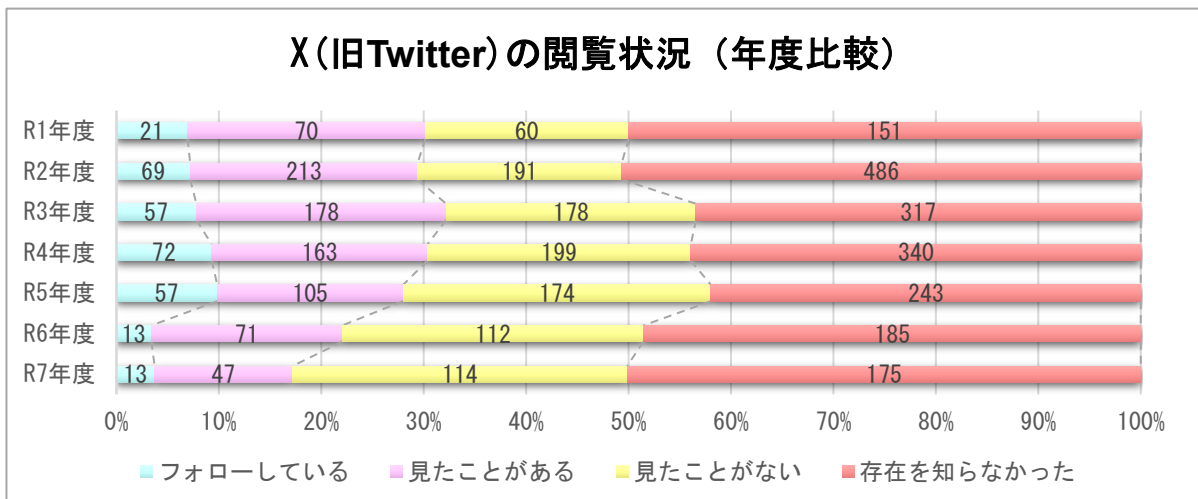
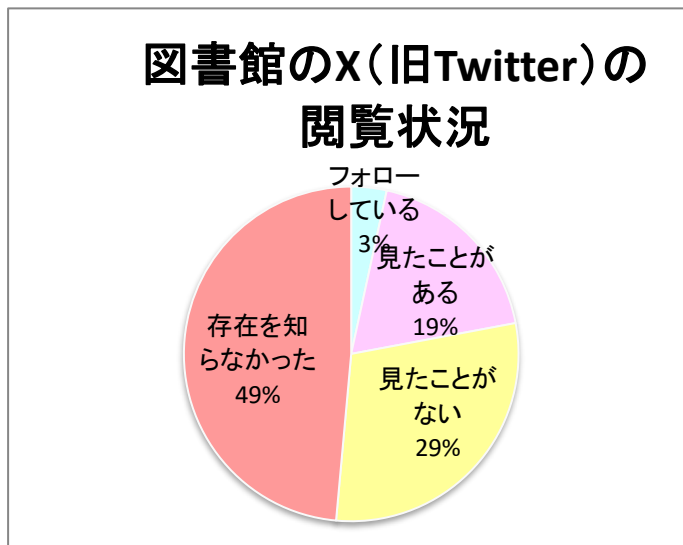
【設問 6】 図書館の Web サービスでは、何を利用していますか？



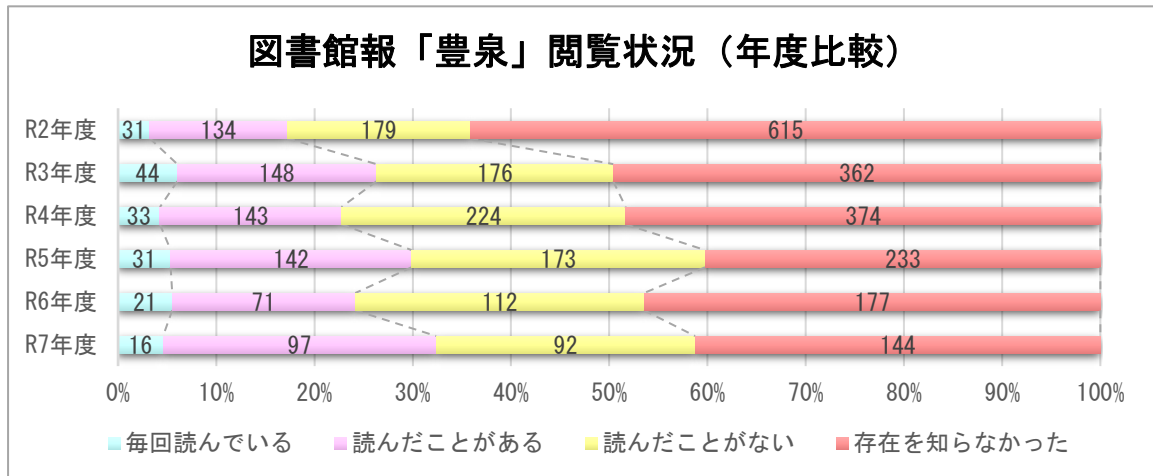
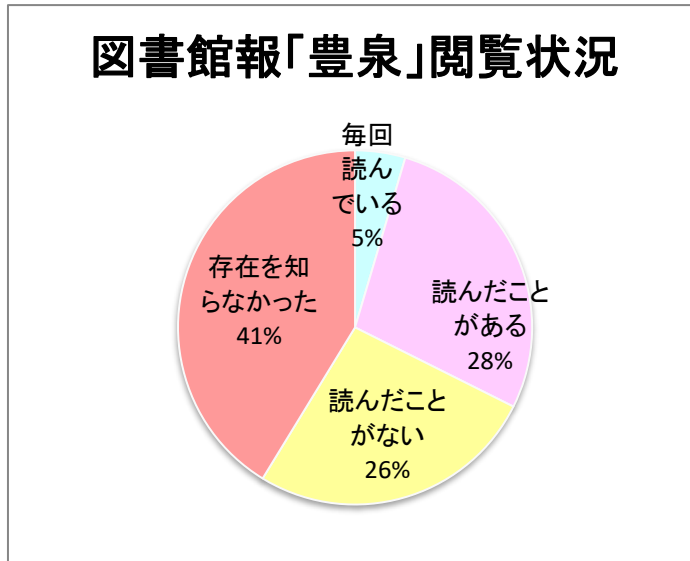
【設問 7】 電子ジャーナル・データベースを学外から使う方法（GakuNin（学認）やSSL-VPNサービス等）を知っていますか？



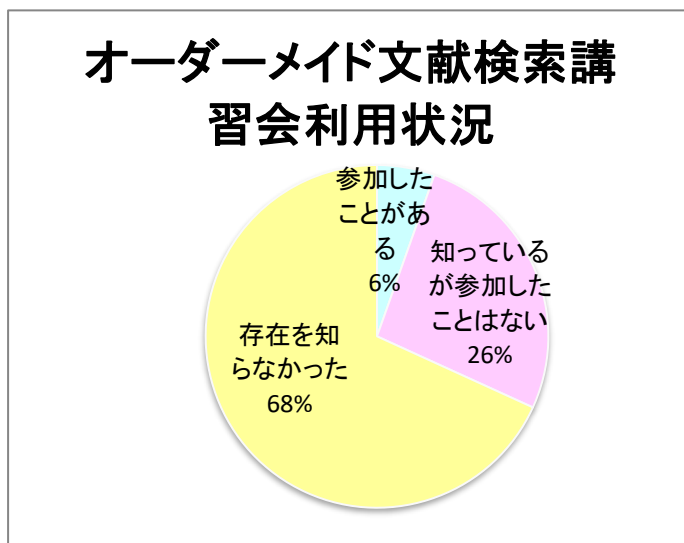
【設問 8】 図書館の X（旧 Twitter）を見たことがありますか？



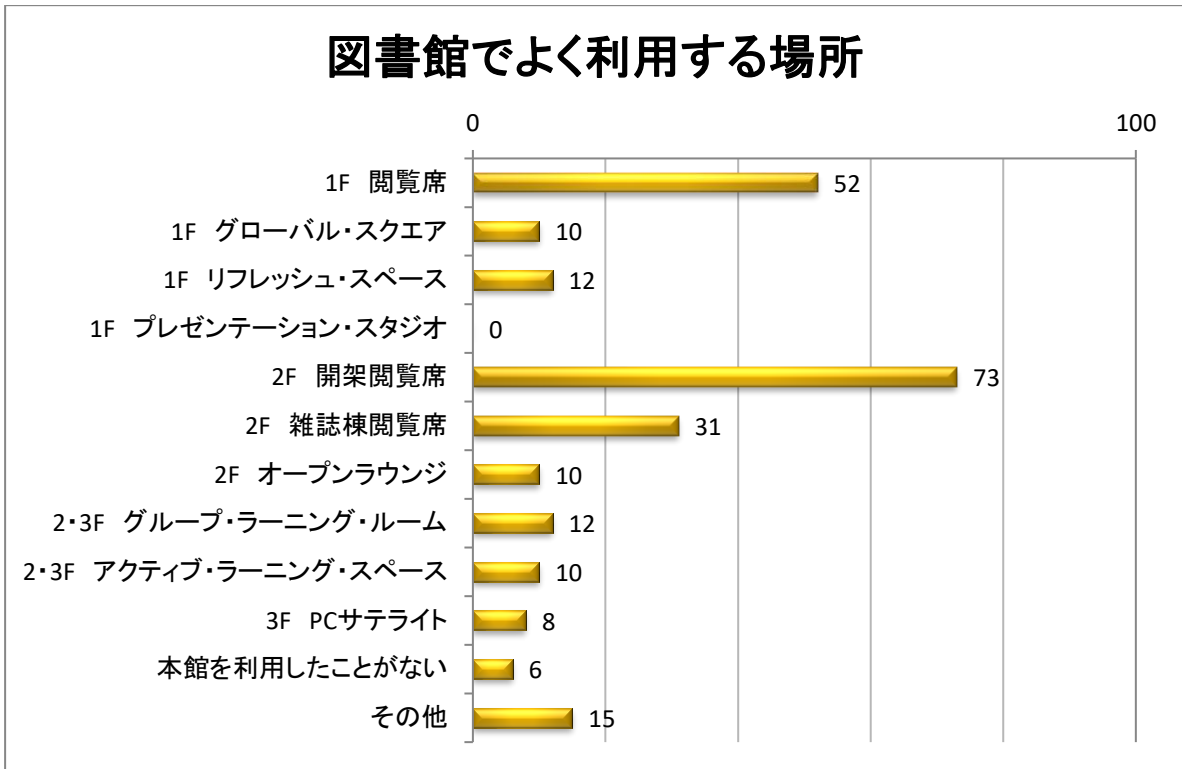
【設問 9】 図書館報「豊泉」（年 2 回発行）を読んだことがありますか？



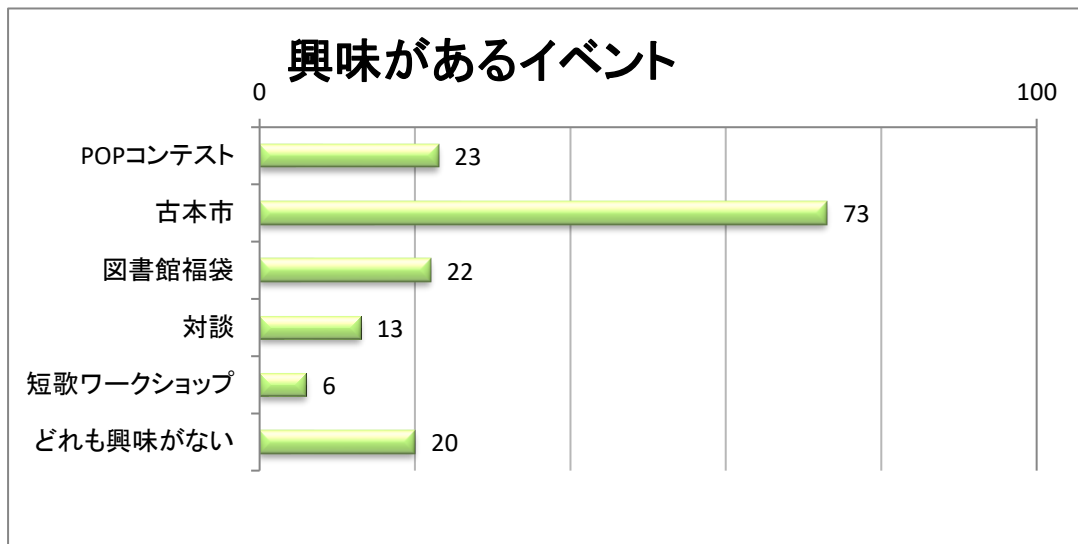
【設問 10】 オーダーメイド文献検索講習会（対面・オンライン配信）を行っていることを知っていますか？



【設問 11】 図書館（本館）の中でよく利用する場所はどこですか？（複数回答可）

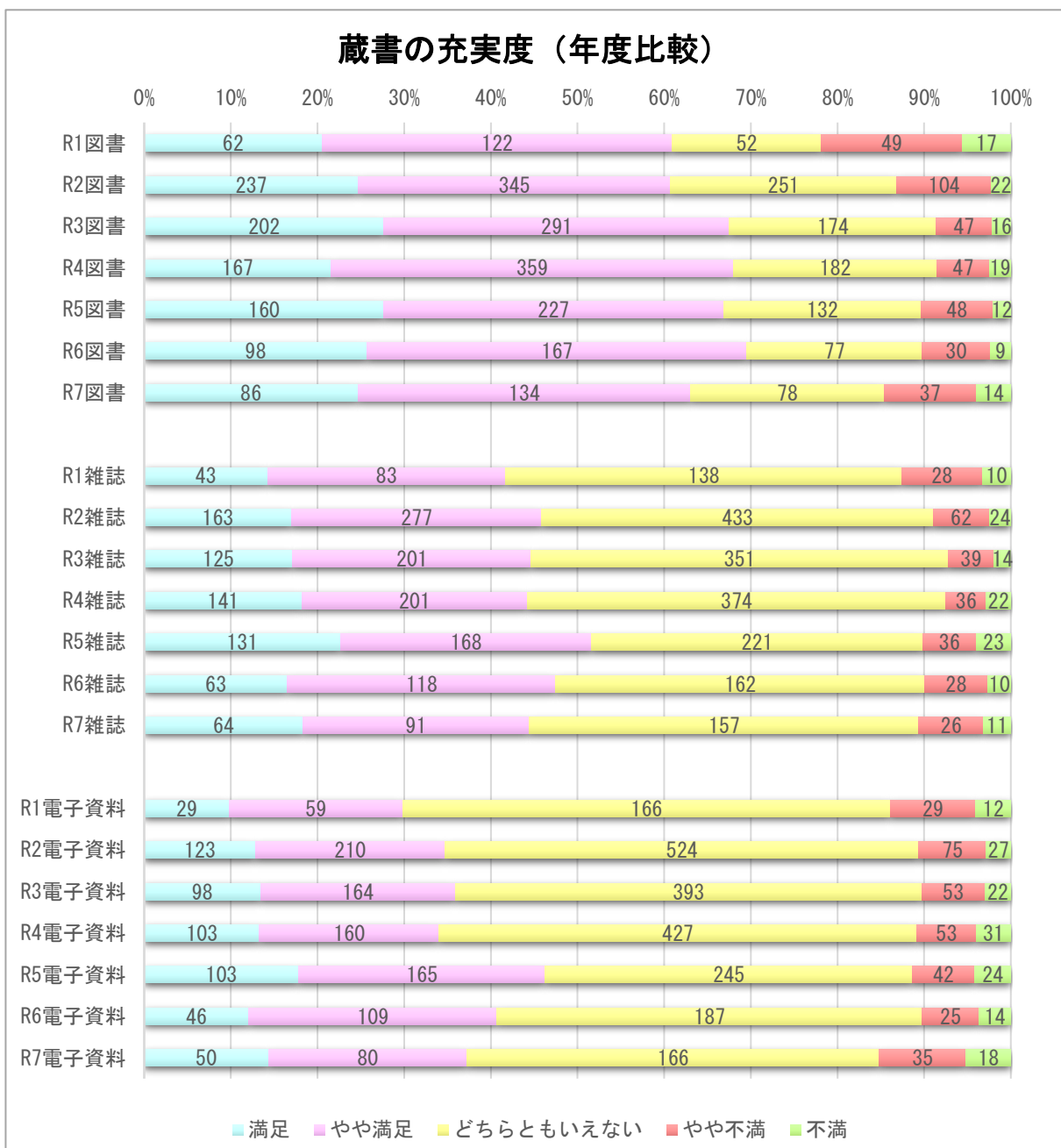
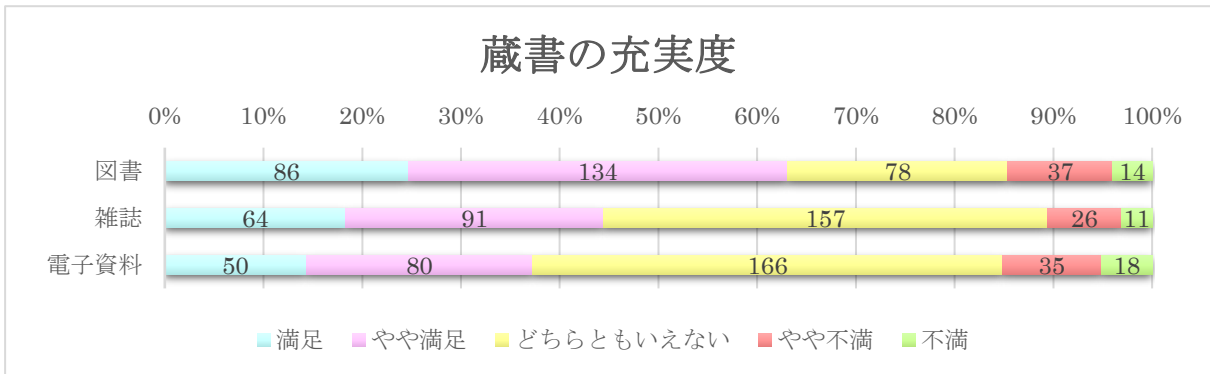


【設問 12】 図書館が開催するイベントで、興味があるものをお知らせください。（複数回答可）

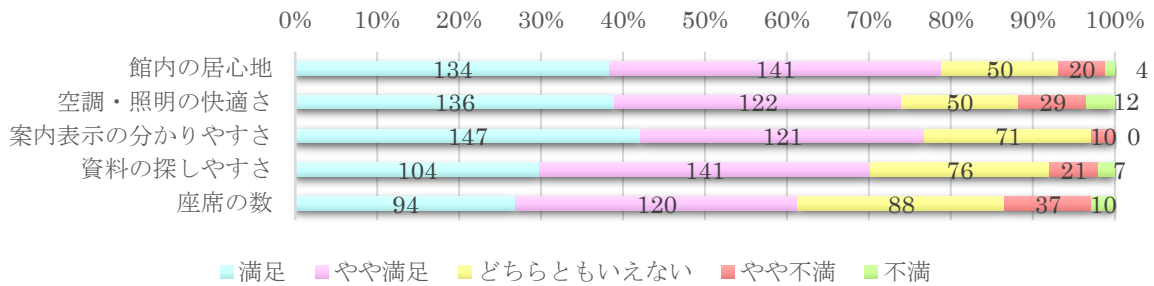


(満足度)

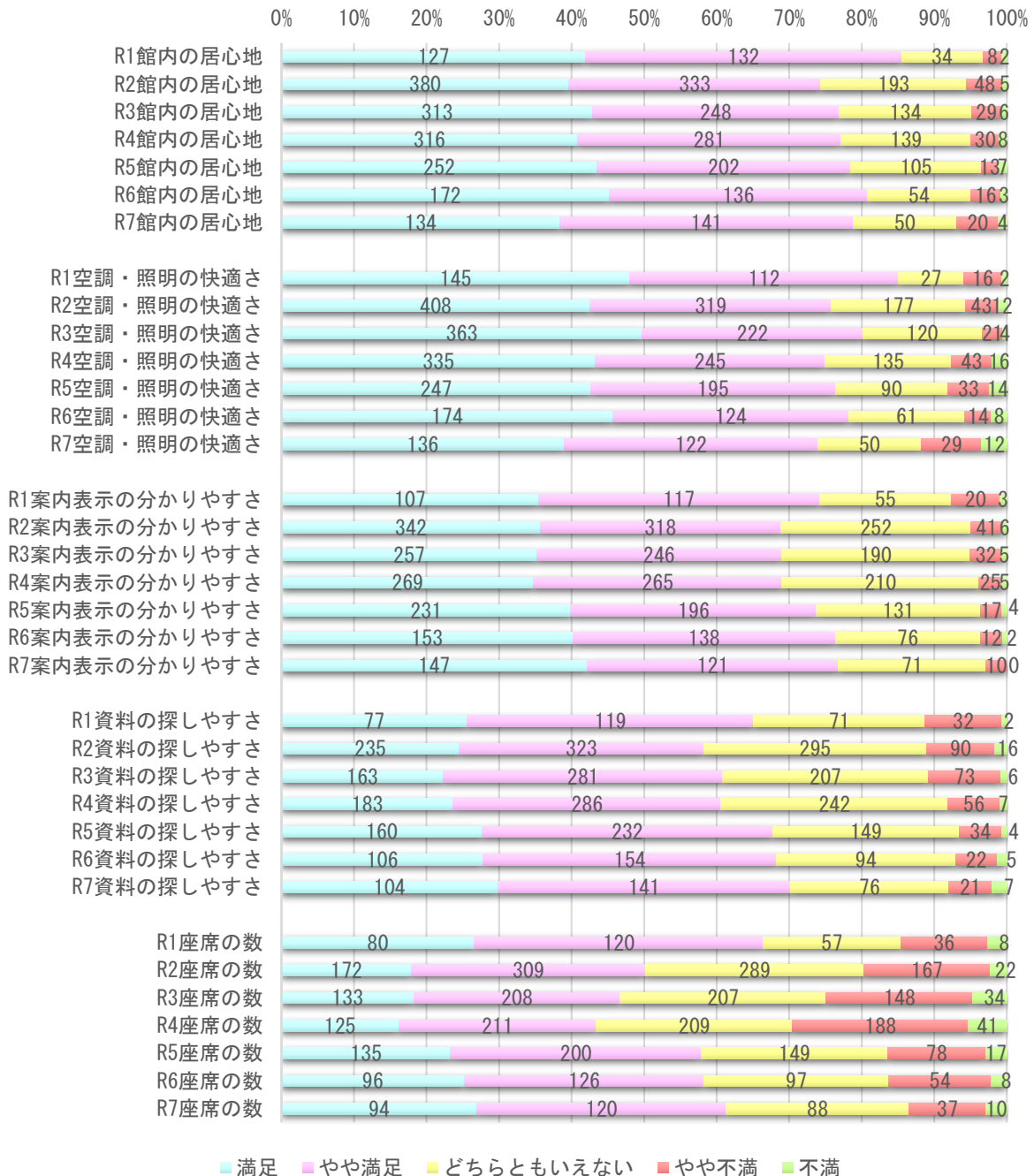
【設問 13】 次のサービスや施設・設備について、それぞれ最も当てはまる満足度を1つ選んでください。



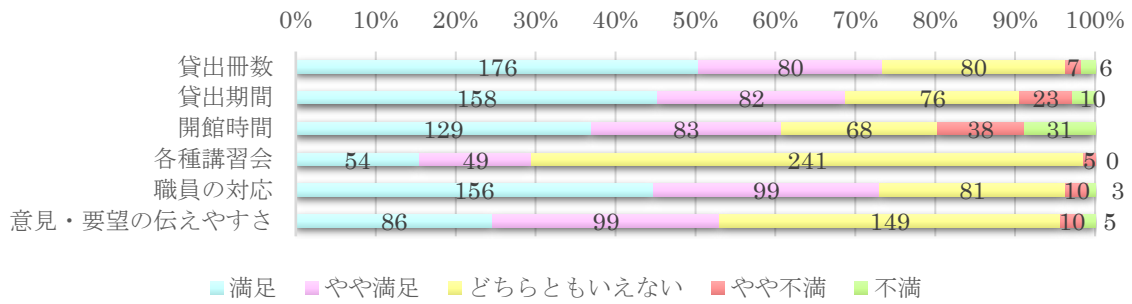
施設・設備の満足度



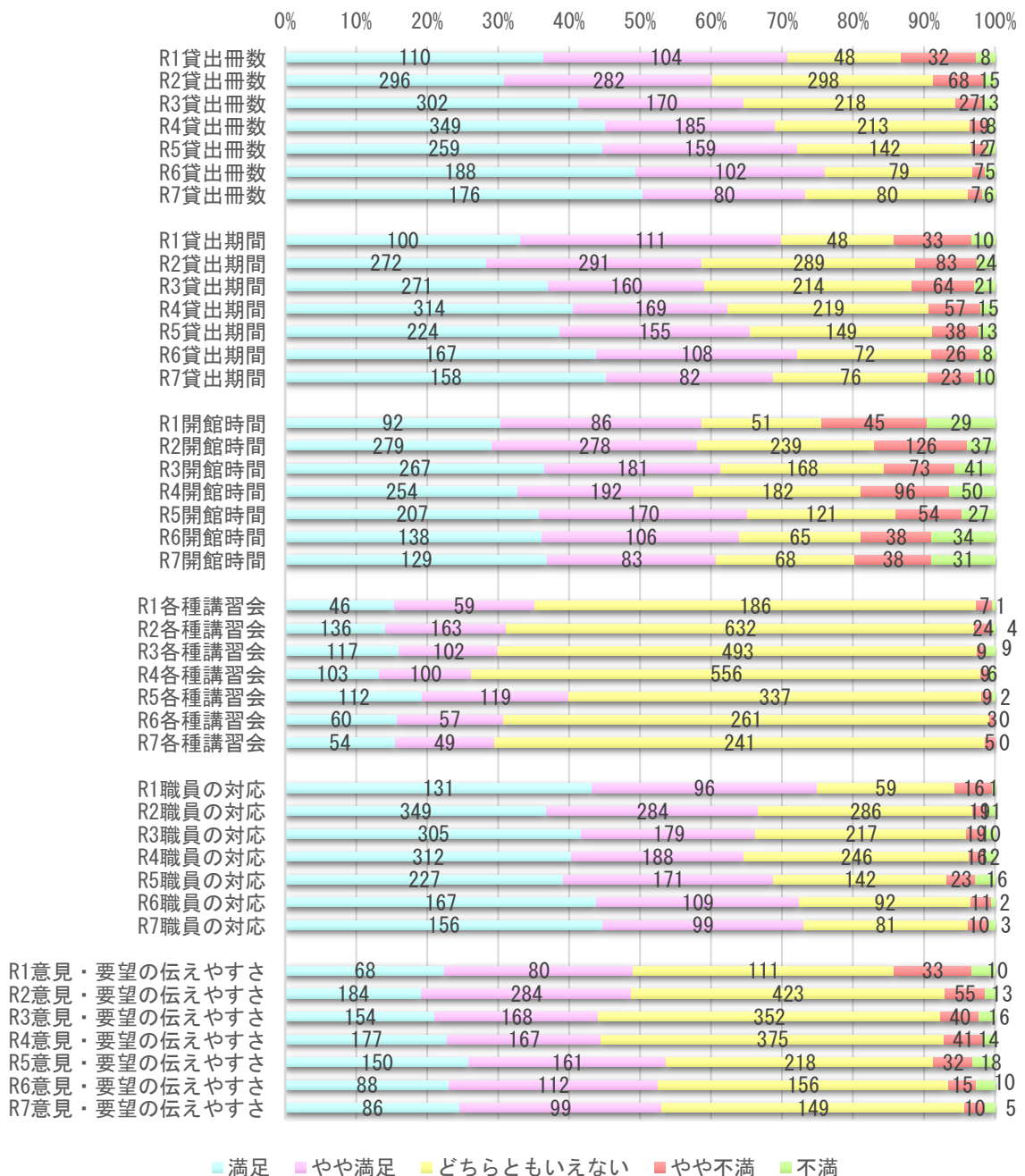
施設・設備の満足度(年度比較)



サービスの満足度

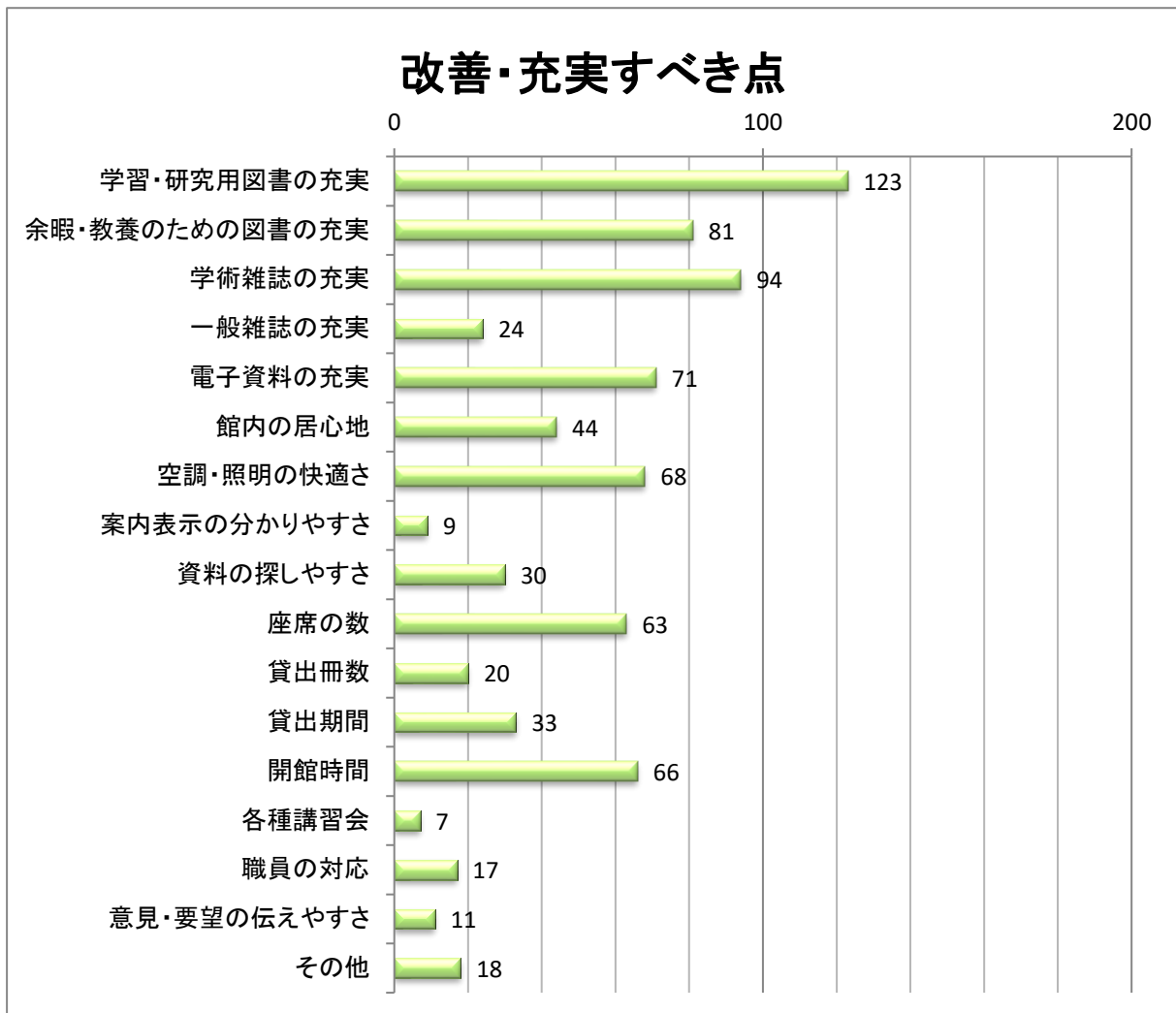


サービスの満足度（年度比較）



(今後への期待)

【設問 14】 図書館のサービスや施設・設備について、特に改善・充実すべき点があれば教えてください。(複数回答可)



■ 「その他」の記述

- ・ MyLibrary で、スマートフォンから貸出履歴を見ることができるようにしてほしい。
- ・ 展示の充実
- ・ コンセント増加
- ・ コンセントを 2 階の階段を登って左手の方にも設置して欲しい
- ・ 3 階のアクティブラーニングルームを良く使用するが、夏は暑く、冬は結構寒いので、特に夏の冷房だけでもつけてくれると助かります。
- ・ 個室の利用のしやすさ、個室数の増
- ・ 専門性の高い司書が常時いるようにしてほしい。
- ・ 学生の利用態度
- ・ 自動貸出返却装置付近の利便性向上
- ・ アルバイトの学生の中に行動に問題のある学生がいる
- ・ 集密書架の中で資料を探しにくいいため、ラベルをわかりやすくしてほしいです。
- ・ ホワイトボードマーカー
- ・ 車椅子利用への対応
- ・ DX 化

【設問 15】最後に、図書館へのご意見・ご要望があればご記入ください。（自由回答）

※ご意見を抜粋して掲載しております。（◎は今回対応した事項）

◆空調・換気

- ・冬期間は寒いのでもう少し空調が効いてくれるとありがたいです。
- ・夏の時期は館内が蒸し暑く感じて、長時間居にくいので、改善されればいいなと思います。
- ・閲覧席の室温がもう少し高まるようにして下さると嬉しいです。

◇冷暖房を十分に入れることができず、申し訳ございません。コロナ禍以降、光熱費が高騰しており、大学の予算を圧迫している状況です。図書館においても、例年以上に光熱費の抑制を求められており、冷暖房は一定の温度を基準に設定しております。

また、一般の家庭と同様に、大学も使用できる電力量が契約で決まっております。契約している電力量を超えそうになりますと、大学本部より節電依頼の連絡が来ます。特別に暑いとき、または特別に寒い時ほど、節電を求められることとなります。

暑すぎる、寒すぎるといった場合は、カウンターまでお知らせください。ある程度は、着るもので調節していただきますよう、お願いいたします。

◆貸出

- ・辞書、辞典類も貸し出し可能にしてほしいです。

◇辞書・辞典類は、全部を通して読むものではなく一時的に必要な項目だけ利用するものという位置づけで、多くの人が利用できるよう、禁帯出としています。当日のみの貸出はできますので、ご希望の場合はサービスカウンターにお申し出ください。辞書辞典類でも、一部の古い版は貸出可になっているものもあります。

- ・書籍貸出の際に発行される貸出期限を印字したレシートは不要ではないかと感じています。現状、貸出期限についてはWEBサービスで確認可能である他、期限前日には返却を促すメールを送信していただき、大変お世話になっております。

であるならばレシートを省略することによって、貸出手続き時間の短縮と紙資源の節約に貢献できると考えました。

◇MyLibraryの貸出状況や返却期限のメールも日常的にチェックしていただき、ありがとうございます。大変に論理的なご意見ですが、レシートを全廃することは難しいのではないかと考えます。学外者の方はMyLibraryを利用できませんし、メールを登録していない方もいます。また、レシートを取っておくことで、過去に借りた図書を確認できます。学生さんの中にも、大学からのメールを読まない方が相当数いらっしゃることから、期限確認のツールは多い方が良いと考えます。

- ・自動貸出返却装置がある台を広くしてほしい。5冊ほど貸し出し手続きをするとき、本の仮置きスペースが無いために手間取ったことがあった。また、手続きが終わった後に、本をかばんにしまうための作業スペースがあれば非常に助かる。

◇仮置き用のスペースについて検討します。

◆飲食

- ・飲食可能スペースをもう少し増やして欲しい

◇食事可のスペースが増えるということは、それだけ汚損や虫害の可能性も高くなりますので、運営委員会で慎重に検討していきます。

- ・1階の国際コーナーのあたりで飲食できるようにしてほしい。最低でも、キャップのついた飲み物はOKとかにしてほしい。

◇国際コーナーというのは、グローバル・スクエアのことでしょうか。グローバル・スクエアを含む大部分の閲覧スペースでは、数年前より、密閉できる蓋がついたペットボトル飲料等は飲んで良いとしています。食事はリフレッシュ・スペースのみOKとしています。

- ・1階のリフレッシュ・スペースで、飲食していないのに長時間利用している人がいます。他の席が充分に空いている時は良いですが、お昼の時間帯に飲食をしたいのに利用できないことが多く困っています。

◇掲示等で注意を促すようにいたします。

◆開館時間

- ・土日の開館時間をもっと長くしてほしい
- ・土日でも10時まで開いていれば嬉しいです。勉強のため。
- ・休日や祝日も、8時から19時まで開けてもらえるとありがたいです。
- ・春、夏休み中の開館時間をもう少し長くしてほしいです。

◇授業期の土日や休業期の平日の入館者数は、授業期平日の1~3割程度となっております。申し訳ありませんが、大学の厳しい財政状況と費用対効果の面から、これ以上開館時間を増やすことは難しいです。

- ・開館時間をもう少しだけ早めていただけるとありがたいです。
- ・あと少し開館時間を早めてほしい。

◇朝早くからご利用いただき、ありがとうございます。本館では現在、授業期平日は8:30開館としておりますが、これは職員の勤務開始時間と同時刻です。これより早く開館するには、別途アルバイトを雇うといった措置が必要となります。しかし、8:30~9:00に入館される方は、日に数名から十数名ほどで、アルバイトの給与や延長分の光熱費に見合うだけの費用対効果を鑑みると、実現は困難かと存じます。

- ・ 前の開館時間に戻してほしい
- ・ 閉館時間を10時までに戻して欲しいです。

◇本館では2025年10月より（医学部分館では8月より）開館時間を15分早め、21:45までといたしました。ごく一部の方ですが、閉館時刻になっても席を立たない方や閉館間際に返本台に大量の図書を置いていく方がいらっしやると、作業が閉館時刻までに終わりません。勤務時間内に業務を終えられるよう、変更することになりました。どうぞご理解ください。

◆コンセント

- ・ コンセントを2階の階段を登って左手の方の座席にも設置して欲しい
- ・ また、1階の窓際の席にもコンセントが欲しいです。

◇最近ノートPCを持参される方も多く、コンセントのついている席は人気があります。コンセント増設には工事費用がかかるだけでなく、電気代が増加するのが見込まれますが、昨今は大学の財政が非常に厳しく、すぐには対応できない状況です。申し訳ありません。

◆掲示

- ・ 2階のトイレ前にポスターとか情報があって嬉しいけど、できたら1階、3階にもそういうコーナーとかトイレ前に飾るとか、2階と同じぐらいの熱量を入れてほしい。

◇掲示板は各階のトイレ前および他数ヶ所にあります。どこにどのポスターを貼るかは、分野によってだいたい決まっています。イベント・展示関係は2階に貼っていますので、必然的に分量が多くなります。1階は主に学内・青森県関係となっています。掲示の充実について、検討いたします。

◆利用

- ・ 車椅子利用への対応

◇身障者用駐車スペース、教育学部側玄関のスロープ、車椅子対応のエレベーターなど、一部設備は対応しております。棚や通路の間隔が狭いため、書庫に入ることは難しいかと思いますが、お探しの図書を取って来ることは可能です。

・外部の人で座席が埋まっていることがあるため、学生優先にして欲しい。

◇入館ゲートの利用証読み込みにより、利用統計を取っておりますが、学外者の全入館者数に占める割合は2~4%程度です。席には座らず、本を借りてすぐ帰る方も多いです。あなたが外部の方だと思っている人は、実は教員や職員、大学院生である可能性があります。

・館内が静かなのは良いことだが、逆に静かすぎて、勉強や本を読みに行こうと思えない。

◇館内には1人で静かに勉強するスペースの他に、小声でなら話していいスペースもごさいます。話し声がした方が落ち着くのであれば、1階アカデミックコモンズ、2階アクティブラーニングスペース等のご利用をお勧めします。

・ホワイトボードのマーカーがインク切れてることがあるけど、誰にそれを伝えたらいいのかわからないし、それを伝えて新しいマーカーを持ってきて貰えるのかもよくわからない。

◇お手数ですが、サービスカウンターにお知らせいただけますでしょうか。新しいマーカーをお渡しします。職員も時々チェックしていますが、本数が多い上に書いてみないとわからないので、インクが切れているのに気づかないことがあります。

・アナログな点が多い。入館の際に紙の学生証を毎回求めるのではなくデジタルな方法を取り入れるべき。
・入館する時に学生証を出すのが少し面倒くさい。

◇学生証または利用証を入館ゲートで読み取りするのは、個人認証および利用統計のためです。学内の施設は学生証を携帯していなければ利用できない規則になっているため、認証は必要かと思えます。例えば学生証がICカードになった場合でも操作はほぼ同じになりますが、学生証本体が変わりましたら、認証方法もそれに対応して変える必要が出てくるかと思えます。

◆個室利用

・就活のために最近企業のセミナーを受けているのですが、大学の授業と時間が近い時には、大学内でセミナーを受ける場所探しに困ります。そのため、個人で声を出しながらセミナーを受けられる個室または環境を整えてほしいです。

◇1Fのプレゼンテーション・スタジオは1人から利用可能な部屋で、声を出すこともできます。機器を最低一つ使用することが条件になっています。大学会館にもWeb面接用のブースがあり、キャリアセンターのホームページから予約できます。

・個室の存在をこのアンケートで初めて知りました。利用の手続きの仕方も分かりませんのでこの後 HP で調べてみますが、事前予約などが不要であれば利用しやすくありがたいです。

◇個室の利用はオンライン（MyLibrary）では1カ月前から当日3時間前まで受け付けています。カウンターでも申込み可能です。部屋が空いていれば、カウンターで申し込み後にすぐ利用開始することもできます。

◆ILL

・取り寄せの資料を5時までに取りに行かないと渡してもらえないなど、謎のルールがあるのをなんとかしてほしい。

◇弘前大学出納事務取扱規程により出納員が現金を窓口収納した場合、速やかに出納役に送付する必要があり、勤務時間が午後5時となっているため窓口の領収時間を午後4時30分としています。受領方法の変更などで解消できる可能性があります。コスト面で問題があります。

◆職員

・専門性の高い司書が常時いるようにしてほしい。

◇申し訳ありませんが、もともと司書の人数が少ない上、職員の異動や退職、交替で取る休憩時間、アルバイトしかいない時間帯などの事情があり、司書が常時いることは難しいです。

◆図書選定

・資料の購入申し込みの1万円以下という基準をやめて欲しいです。

◇希望図書の申込冊数及び1冊当たりの上限金額の設定については、限られた予算の中でより多くの利用者が申請できるようにするため、毎年見直ししています。このご意見は、来年度に向けて検討させていただきます。

・大学では塾講師のバイトをしている学生もいらっしゃるのので小学、中学、高校の復習をするためにも教材を置いてみるのはいかがでしょうか？

◇本館2階の教職関連コーナーに小中高の教科書類を配架していますのでご利用ください。ただ、少し古いと思われるかもしれませんが、それは現在、図書館での教師用指導書の購入が不可（教科書は購入可）となっているからです。なお、教育学部の教職支援室にも教科書類を置いているようです。

- ・もう少し、一般的な図書（小説等）が増えたら嬉しいです。
- ・本屋大賞の本は充実しているようだが、芥川賞、直木賞受賞作、候補作に関して、もっと充実させても良いのではないか。また、本館よりも分館の方が現代小説が充実しており、本館の充実度を高めても良いのではないかと感じている。

◇大学図書館ですので、学術書の購入を優先していますが、本館では毎月、小説・文芸書類も購入しています。また、芥川賞・直木賞・本屋大賞ノミネート作品も購入しています。医学部分館から本館に取り寄せて借りることもできますし、青森県立図書館から無料で借りることもできます。予算が限られていることから、本館だけで小説を充実させるのは難しいため、他の図書館も活用していただけますと幸いです。

- ・研究室貸出の図書は、可能な限り複数冊仕入れ、研究室に行かなくても借りられるようにしていただきたいです。

◇研究室貸出の図書は、教員がご自身の研究費で購入し、研究室で使用している図書です。教員に直接借りに行かなくても、図書館経由でカウンターで借りることができます。もし図書館でも購入して欲しいという場合は、希望図書としてお申し込みください。

◆電子ジャーナル・データベース

- ・弘前大学のジャパンレッジに『角川古語大辞典』と『国家大観』を入れることを検討して欲しいです。図書館外でも利用できるようなるとすごく助かります。

◇ジャパンレッジでは現在『国史大辞典』と『大漢和辞典』をオプション契約しており、どちらも多くの方にご利用いただいております。今後とも利用統計を注視し定期的に入れ替えやオプション追加を検討いたします。お手数をおかけいたしますが、『角川古語大辞典』『国歌大観』につきましては本館1階参考図書架の冊子体やCD-ROM版をご利用ください。

◆雑誌

- ・資料が指定の場所に戻されておらず、必要以上の時間を使って探した経験が少なくない。雑誌棟はさらに酷く、アルファベット順としているのは構わないが、それが題名なのか、学会名・学校名なのか、基準がバラバラで惑わされたことが多々ある。雑誌棟に限り、資料整理されるべきであると考えます。

◇ご不便をおかけしており申し訳ありません。雑誌棟の書架は雑誌タイトルをローマ字表記にしたアルファベット順に並べておりますが、大学が発行している紀要類については大学名をローマ字表記にしたアルファベット順に並べております。並べ方についての掲示を増やすとともに、職員による定期的な資料整理計画を試行中です。

・ 学術雑誌コーナーが貧弱。各大学などの紀要類もおそらく研究室配架になっているのかもしれないが、研究室でもほとんど利用されていないのが大部分。また、研究室保管になっている図書がたくさんあるが、これも死蔵に近い。期限を定めて図書館に集めるべきだ。

◇学術雑誌の電子化が進んでいるため、新着雑誌コーナーの冊子は減少しておりますが、電子ジャーナルのタイトル数は増加しております。「Nature」「Science」「Cell」などは電子ジャーナルで最新号まで閲覧可能です。各大学の紀要類はリポジトリに掲載されることが増え、リポジトリに掲載されていない紀要類は雑誌棟に配架しております。各学会の学会誌等は J-STAGE で公開されるものが増えました。今後はこのような電子媒体への導線や利用者の皆様への伝え方について検討していきます。

◆MyLibrary

・ MyLibrary で、スマートフォンから貸出履歴を見ることができるようにしてほしい。

◇スマートフォンから MyLibrary を利用する場合、縦型のスマホ表示だと MyLibrary のメニューが限定されますが、スマホを横にして PC 版の画面表示にするか、またはブラウザの PC 版サイトの表示を選択することによって、MyLibrary の全メニューが表示され、貸出履歴を見ることができます。

◆講習会

・ 各種講習会の案内は、学部や教員を通さず、学生に直接（積極的に）連絡していただければと思います。

◇ご意見ありがとうございます。各種講習会の案内は図書館内・学内に掲示し図書館ウェブサイトや X（旧 twitter）で宣伝しておりますが、今後、ほかの広報手段についても検討いたします。

◆展示

・ 2 階の展示コーナー（いつも POP が飾られているところ）に、職員選書による展示があって注目しました。つつい新刊書ばかり注目してしまいましたが、これまでの蔵書を活かした展示を見てみたいです。

◇展示をご覧ください、ありがとうございます。随時展示替えして行きたいと思っております。

◆医学部分館

- ・医学部分館の充電器が使える場所が少なすぎて、iPadで勉強する際に不便なので、もっと充電できる席を増やして欲しい。
- ・医学部分館のコンセント設置数を増やして欲しい。

◇今年の10月に1F検索コーナー跡のスペースに電源席を増設しております。またミーティングルームも予約が入っていない時間帯は電源席として開放しておりますのでご利用ください。

- ・保健学科に図書返却ポストを作成してほしい。医学部分館までの距離が遠いため。

◇保健学科の返却ポストから図書館への移送方法に問題が多く実現が困難です。

特に試験期間中の大量の返却本の運搬や、保健学科と附属病院間の急なスロープ、必ず一か所は屋外を経由する必要がある運搬ルートなど資料保護上雨天や冬季間の運用に問題があることをご理解くださいますようお願いいたします。

- ・図書館1階のWiFiが弱いのと空調が全然効いていないのを改善して頂きたいです。

◇空調の設定温度については、一日3回程度巡回し室温が18-20度になるよう調整しております。年々光熱費も高騰しておりますので、利用者様におかれましてはウォームビズでのご対応などご協力をお願いします。

また、WiFiにつきましては、座席の位置や同時に利用する人数によって繋がりにくい場合もございます。席を移動するか時間をずらしてご利用くださいますようお願いいたします。

- ・医学部分館の貸し出し期間と貸し出し冊数を増やしてほしいです。

◇医学部分館の資料は専門書や国試対策本など利用が集中しやすい資料が多いため、より多くの利用者にご利用いただけるよう貸出冊数と期間を設定しております。休業期間には長期貸出期間を設定しておりますのでこちらもご利用ください。

- ・医学部分館の椅子が硬いです、、、本館のようにリラックスペースなどをつくってほしいです。

◇座席につきましては木製閲覧椅子、OAチェア、ミーティングチェアなど各種取り揃えております。座り比べてみてお好みの席をご利用ください。

小説等文芸作品本につきましては分館内に文庫本コーナーを用意しております。また、近隣に弘前市立図書館がございますのでこちらも併せてご利用ください。

・医学図書館をもっと充実させてほしいです。24 時間に近い開館時間(少なくとも平日は 23 時、土日祝も同じ時間)、会話 OK のエリア(個室だけでなく、気軽に勉強を相談したい)、飲食 OK のエリア、コンセントの利用。また、授業で推薦図書になっている書籍は 1 冊でもいいので、すべて最新版を揃えてほしいです

◇開館時間につきましては通年 24 時間開館した場合、光熱費や人件費等で巨額の経費が必要となります。昨今の本学の厳しい財政状況を反映して、医学部分館の運営予算も逼迫しているため実現が困難であることをご理解くださいますようお願いいたします。

ミーティングルームにつきましては予約が無い場合一般席(電源席)として開放しておりますので、ちょっとした会話などはこちらをご利用ください。

館内は熱中症対策のための倒してもこぼれない密閉容器に入った飲料については許可しておりますが食事につきましては資料保護の観点からご遠慮いただいております。

図書のリクエストにつきましては利用者希望図書申込フォームがございますので、こちらからお申し込みください

<https://ul.hirosaki-u.ac.jp/support/student/subscription/>

◆その他

・図書館と事務組織を同じくしている資料館への要望です。資料館は、大学の研究・教育・医療の成果を広く社会に発信する重要な役割を担っていると理解していますが、現状では博物館施設として求められる基本機能の一部が十分に果たされていないようにお見受けします。

◇資料館へのご意見は、資料館あてにお送りくださいますよう、お願いします。図書館の立場では回答することができません。資料館あてのご意見は、資料館に設置しているご意見箱、資料館事務のメール、資料館運営委員の先生を通じて、といった形で受付しております。